

## 地球の魔法使いの7日間上級トレーニングセミナー

チステルニーノ (イタリア)

### シンクロトロン

講師：ヴァルム・ヴォタン

原文：<https://www.13lunas.net/seminarios/cisternino/index.html>

(注) 資料画像は推定して追加してあります。

4 日目 571 428

NS. 1. 22. 2. 18 Kin 49

赤い惑星の月

月のサソリの月のカリ 18 日

フリーム 315

TFI 728, BMU 287, KE 208

自己存在の形の原理の力の発現：共時性秩序の基礎としての比

4 : 7 : : 7 : 13

おはようございます。

高度に数学的にコード化されたセミナーの4日目です。この旅に入る前に、私たちは自分自身を集中し、落ち着かせ、宇宙のサイクルと一つになるために、いくつかのプラナーヤマを行います。昨日と同じように、普遍的な呼吸を4サイクル行い、片鼻孔の呼吸を3回交互に行います。次に、7つの太陽のマントラを続け、最後に丹田のプラズマのマントラを3回繰り返して締めくくります。これらのマントラを唱えるときは、対応する放射状プラズマを視覚化する必要があることを忘れないでください。

私たちは、4:7::7:13 という公式の周波数に完全に浸っているという気づきからこのセミナーを始めます。このセミナーは、今年、4・種の年の第7週（ヘプタッド）に行われています。音7の日に始まり、音13で完了します。

他にも興味深いものをいくつか見ていきます。セミナー初日は音7のキン46でした。それは今年になって43日目でした。今日は今年の46日目です。つまり、キン46から始まり、今日は今年の46日目です。最終日は49日目になり、今日はキン49です。49は7の二乗です。キン46、46日目、キン49、49日目と、このところの情報を含む完

全な進行が見られます。これは、このイベントがどのように数学的に組織され、体系化されているかを示しています。今週は、2番目の月の第3ヘプタッドです。

一年には4つの象限があることを知っています。一年は一つの城の形で表現できます。一年の四半期ごと、つまり13週間ごとに、逆の7の並びがあります。第1四半期は第7週、第2四半期は第20週、第3四半期は33、第4四半期は46になります。(訳注：例えば赤い東の城の音7のキン番号は7、20、33、46になる。)

第20週は、5番目の月の4週目です。第33週は9番目の月の1週目になります。そして第46週は12番目の月の2週目になります。連続的な進行が見て取れます。第7週が月の月の3週目、第20週が4週目、第33週が1週目、第46週が2週目です。

これらは、年間52週のうちの特別な4週間です。今年は特に特別です。第20週は134日目から140日目まで続き、このヘプタッドの中心日はキン140になります。同様のことが、225日目から231日目まで続くヘプタッド33で起こり、その中心日がキン231です。さらにヘプタッド46でも発生し、その中央のキン62は最終の322日目のキン相当です。

これらの各週は、このようにヘプタッドの1日目、4日目、7日目の間に同じ順序が来るようにコード化されています。この4・種の年では、年の第何週かだけではなく、年始からの日数、キン番号の間に、ある種の非常に調和のとれた同等性が見られます。すべてが高度に調和しているので、そういう意味でも非常に奥深い年といえます。

従って、セミナーはキン46に始まり、今日は年の46日目のキン49で、49日目(7の二乗)に終了します。この特定の週、年の第7週にある7日間は、時間の宇宙論の放射力の根源としての7の累乗に関して最も調和のとれた週といえます。

今日はヘプタッドの4日目なので、ヘプタッドの4番目のゲートを開き、4の力の性質に触れます。私たちが行ったプラナーヤーマは4つのステージ(吸入、休止、排気、保持)で構成されています。地球が太陽の周りを回転し、その軸が変動することで四季のサイクルが生じることが分かっています。四季または4つの四半期は、基本的にそれぞれ91日間で構成され、それは7の13倍です。ヘプタッドの13週間で四半期が作られます。13の三角数も91です。つまり、すべてが非常に数学的にコード化されています。実際、私たちは銀河全体、宇宙全体を貫くヴァイブレーションのハーモニック周波数のシステムを扱っているのです。この周波数は、地球が太陽の周りに描く環を監視しているため、28日の13倍のハーモニック・スタンダードが宇宙サイクルとなります。この13 × 28のサイクルでは、28は7の三角数です。

13週間である四半期には91日があり、91は13の三角数です。これらは、天体物理学を超越した高次ハーモニック・プロセスの現れです。言い換えれば、時間標準の基盤は、必ずしも空間内の特定物体を指すわけではありません。むしろ、特定の時間基準に合わせて運動を適応させるのは、宇宙の天体です。例えば、4つの位相を持つ月が

たどるパターンは、実際には28日周期に最も近い調和周波数を作ります。新月から次の新月までは29.5日かかることが分かっています。しかし、月が空のある地点に現れてから、再び同じ地点に現れるまでの周期は27.2日です。月の満ち欠けと28日周期の4つのヘプタッドの間には類似点があることが分かります。

月はその周期に従い、ハーモニック・スタンダードもその周期に従います。そして、19か月ごと、19年ごとに、完全な一致が再び起こります。従って、天体がハーモニック・スタンダードに準拠しているかどうかに関係なく、すべてのものは継続的な調和のうちにあるのです。

また、月は28日周期で自転することも分かっています。地球が太陽の周りを365日で回転するあいだに、太陽は13回自転することが分かっています。

太陽はとても変わった星です。赤道では極よりも速く自転しています。赤道での自転周期は26~27日で、極では33日で自転しています。赤道の自転周期は、地球の周りを周回する月の自転周期に一致します。

これは、宇宙の進化のプロセスは常に、よりハーモニックのとれたスタンダードを達成するために働くという事実があることを示しているだけです。私たちがビッグバンと呼ぶもので宇宙全体が動き出すと、無限かつ無数の周期的な動きが生まれました。そして、この「周期的な動き」こそが宇宙の主要な特性または性質なのです。

地球は毎秒29.8キロメートルに近い速度で太陽を周回しています。とても速い速度ですが、私たちは重力に引き寄せられ、すべてが静止しているように見えるため、それに気づきません。私たちが認識しているのは、月と同じく太陽も動いているように見えることだけですが、実際には、太陽は私たちよりも相対的に静止していて、私たちが動いているのです。

太陽は木星や他の惑星と同様に非常に高速で回転しています。また、原子核の周りを回る電子も同様です。すべてが非常に速く動き、同時にすべてがまったく静止しているように見えます。私たちは何百万、何十億もの小さな電子で構成されており、それらは特定の方法で見事に組織されています。人間は、7つの三角形で構成されるプリズム状のオーラ・モデルに調整されています。ここに3と7があり、これが第4の前提条件につながります。つまり、「abc」の代わりに「3-7-21」があるということです。3×7は21に相当し、それに21を掛けると441になります。テレパシー周波数インデックス・コードは銀河間連邦議会の全メンバーから提供されます。つまり、すべてが継続的に運動し、すべてが1つまたは複数の中心の周りを継続的に周回するという現象が発生します。同時に形の基本的な配置もなされます。

3、7、21は、私たちがシンクロニック・マトリックスとして理解しているものです。

3は二次元平面を作り出します。3より前には、極性の直線が1本だけある状態です。3では、ある種の概念的実現を通じて、形を作る能力が得られます。3は4の底辺と

なり、4つの三角形が四面体を作ります。こうして私たちは二次元レベルから最初の三次元レベルに進みます。4は4値を決定し、三次元での表現の数です。四角形6つで立方体が作られ、これが三次元における次の幾何学的な立体形状となります。

ということで、4は三次元での発現を表す数字です。4は私たちが尺度と呼ぶものを与え、従って動きと尺度の与え手としてのフナブ・クの基礎を確立します。

この図形のように、辺の長さが等しい図形は、サイズが変化しても同じ形状のままです(たとえ非常に大きいか非常に小さくなくても、形は変わりません)。例えば、人間の形は、誕生から成長しても基本的に変わりません。サイズは変わりますが、基本的なプロポーションは変わりません。

公式  $4:7::7:13$  には4があります。4はウェイブスペルの基礎でもあります。ウェイブスペルは、4つの次元を定義する4つのパルサーで構成されています。四次元の時間パルサーは、音1、5、9、13を4の差で接続します。この四次元パルサーにおける4の差は、ウェイブスペルで定義されています。私たちは4つのタイプのウェイブスペルを知っており、それらが組み合わさっていわゆる時間の城を形成します。時間の城は、赤い城、白い城、青い城、黄色い城で構成されています。同様に、4つの色と13の可能性の組み合わせがある場合、52の順列が生じます。

それが赤いウェイブスペルであれば、四次元の時間パルサーは常に赤色になります：赤い磁気、倍音、太陽、そして宇宙の音です。

一次元のパルサーは、音2、6、10を接続します。赤いウェイブスペルでは、これらの音は白になります。

二次元のパルサーは、音3、7、11を接続します。そして、赤いウェイブスペルではそれらは青になります。

三次元のパルサーは常に音4から始まり、音8と12に進みます。そして、赤いウェイブスペルでは、それらは黄色になります。

そして、それは三次元の現実に形を与える心(マインド)であるため、三次元の心のパルサーと呼ばれます。形を認識するのは心です。犬がこの形を認識できるかどうかは分かりません。しかし、私たちはそれを「ああ、これは形で、6面ある」と認識することができます。私たちは、この形に6つの面があることを認識する意識、論理、知性を持っています。それは自然界の形に関する特定の原理に従うものに違いありません。しかし、この形を識別し、認識するのは私たちの心なのです。

ということでウェイブスペルは四次元の宇宙論で構成されています。これは継続的な動きのプロセスであるため、赤いウェイブスペルの後には常に白いウェイブスペルが

続き、次に青いウェーブスペルが来て、4番目が黄色のウェーブスペルになります。

例えば今日、私たちは7番目のヘプタッドにいますが、4番目のウェーブスペルにもいます。ここにも7に対する4という共時性秩序の別の側面が見てとれます。このように、すべてが最も調和のとれたシンプルな方法で組織されていることが分かります。

ウェーブスペルも1から13までの音で構成されていることが分かります。音は、点1つ、2つ、3つ、4つ、そして棒の5つのグループに分類されます。それらを1、2、3、4、5と呼びます。点1のグループで、倍音パルサーと呼ばれるものができます。点2つのグループでも倍音パルサーが作られます。点3つのグループを集めると、別の倍音パルサーができます。そのようにしてウェーブスペルではこれらのパルサーの相互作用が働きます。点4つのグループになると、音は4と9の2つだけになります(それより前のものは3つありました)。同様に、棒だけのグループには5と10の2つの音しかありません。

例えば今日、私たちは音10にいます。従って、私たちは一次元の生命パルサーを完了しつつあり、同時に棒の倍音パルサーの2番目にいます。このウェーブスペルでは、音2は赤い月の竜、音6は赤い律動の蛇、そして今日は音10で赤い惑星の月です。ということで、本当のチャレンジは、これまでの日々(音2と6の日、10と合わせて一次元の生命パルサーを構成する日)に行ったことに意識を向け続けることです。そして、ここ数日を通して私たちの生活の中に、ある種のパターンやリズムが進んでいるかどうかにも注意を向けることです。また、次のウェーブスペルの始まりに合わせて、それぞれのパルサーが生成される最初の4～5日間に起こったことを記録すればもっと良いです。そのようにすることで自分の人生と意識をオーガナイズすることができます。

倍音の音には黄色い倍音の種があります。その日に何をしていたかを思い出すことができます。セミナー開始まであと2日となりました。私たちは犬と同じように鼻を地面に近づけて生活しているので、遠くを見ることはできません。この日のことをよく覚えています。私はドバイからローマへ飛んでいました。磁気の魔法使いが「ヘイ！私は磁気の魔法使いです。」と私にタップしてきたのがまさにこの日でした。そしてこれは私にとって何か特別なことなのだを確信させてくれました。この資料は非常に広範囲にわたるため、時には4冊から5冊のノートを同時に使うことがあります。私はこのノートに銀河間立方体の図を描きました。それは「銀河間媒体」とも呼ばれるものです。そして、私たちがここに来る予定のヘプタッド7で、地球がこの銀河間媒体に最接近することが分かりました。私はこれを、時間と空間を旅するフライトの途上でデザインし、間もなくこの銀河間媒体に入るということを認識していました。

古いプログラムは波動を発しており、私たちがこの立方体に入るとニュートラル化され始めます。この立方体の中に入ると、この倍音のポイントに入ります。

このセミナーの始まりは、この銀河間コミュニケーション手段の中で起こりました。

その後、私たちは441の立方体、1.3.3.1のテレパシー領域に入ります。それはあたかも巨大な次元間立方体が私たちの宇宙の領域に置かれたかのようです。

飛行機の中でその人に「私は磁気の魔法使いです。」と告げられたと気づいたとき、私たちはフィードバックが瞬時に得られる空間に入ったことを知りました。そこでは新しいものが直ちに吸収され、具体化されます。倍音の日に私は、その日と今日の間のアクセスと、1-9-13の音による別のアクセスを創造していることに気づきました。それらは四次元パルサーを構成しているためです。セミナーもこれで構成されるだろうと思っていました。

先ほども言いましたが、シンクロトロンは生きた伝送です。私たちは数字を扱い、フィードバックを受け取ります。実際、私たちはテレパシーでエンコードされたテレパシー波周波数のシステム内で常に活動しているのです。誰かがコミュニケーションを取ろうとしています。

現在、地球のヌースフィア・システムは高次評議会からの振動周波数であふれています。これらの波は、さまざまな種類の情報とともに、非常に直接的かつ意識的に地球に向けられており、2012年と2013年の出来事の準備に関する特定の種類の指示に関係しています。シンクロトロンは、このタイプの波を受け入れる、統一された人間の意識の最小限の塊を作り出すことに関係しています。ヘプタッド・ゲートを通じてこれらの周波数に目覚めることによって、私たちはゆっくりと意識を目覚めさせ、これらのテレパシー波の情報のより純粋な受信者になることができます。

今日は4日目です。4の性質をいくつか見てみましょう。

4 = 2の二乗

4の二乗 = 16

2の三乗 = 8 = 4 × 2

4の三乗 = 64、これがDNAコードの基礎です

従って、4は、形、そして形からの光電流の正確な照射の可能性を与える周波数の両方に関して、非常に大きな力を持っています。

4の三角数は10です。

四面体、十面体、ピタゴラスにとって最も尊く神聖な立体。ウェイブスペルを見ると興味深いことに4と10が完全に相互補完的です。4の側には3つの音があり、反対側の10の方にも3つの音があります。4と10は、互いに特別な関係を持っています。また、それは次のような形でも見ることができます。4の三角数は10です。4の意味とウェイブスペルの宇宙論との関係のより高度な定義は、共時性秩序の本質的な数学にもう少し目覚め、私たちの生活の現実における単純な事実にもう少し目覚めるのに役立ちます。

第4前提条件に関して言えば、abcは3-7-21です。21の三角数は231です。これは21の11倍なので興味深いです。そして、21は二十進法で1.1(11に似ています)と表記されます。231を二十進法で書くと、11.11になります。ここで、11と21の関係が分かります。これは非常に重要です。十進法における11は、二十進法における21と同じです。3の三角数が6で、6の三角数が21であることにも注目してください。

私たちが望んでいるのは、数を値そのものの観点から認識し、考え始めることができるようになるということを実証することです。これらの値は、必ずしも言葉に還元できない、特定の調和波動あるいは質を持つ、ある種の意味を伝えてきます。

7の3倍は21です。

3の二乗は9、3の三乗は27です。

7の二乗は49で今日のキン、7の三乗は343です。

21の二乗は441、三乗は9261です。

9掛ける49は441です。

27×343は9261です。

441マトリックスの全体がabcに相当する3-7-21という3つの数字でコード化されています。

実際、441は単純に3の二乗×7の二乗(9×49)として示すことができます。

宇宙は自己構成かつ自己完結型であり、特定のマトリックス内のさまざまな構成要素とプロセスに「グループ化」できます。このことを知ることで、441立方体マトリックスにアプローチし、宇宙の秩序を反映するものとしてその取り扱いを研究し、理解できるようになります。例えば、タイム・マトリックスを見れば、特徴的なパターンで、9つの部分に分割され、出来上がっていることが分かります。これら9つの部分が何であるかについて話しましょう。

左上：第一時間次元で、「宇宙創造」のプロセスに関連付けられます。

ここで休憩しましょう。

ベリーグッド。改めてよろこそ。お久しぶりのように思えますね。

さて、今日はキン49です。赤い月の紋章コードは9で、49×9は私たちのお気に入りのマトリックス、441マトリックスです。

私たちは第一時間次元である左上の最初の象限にいました。右上の象限は第2時間次元です。左下が第3時間次元、右下が第4時間次元です。これら4つの時間次元は、三次元と四次元の時間を調整します。それぞれに異なる機能を持っています。1つ目は宇宙の創造と関連しています。2つ目は宇宙のアセンションと関連しています。3つ目は宇宙のシンクロ、そして4つ目は宇宙の立方体と関連しています。

時間次元は左から右へ（訳注：左上→右上→左下→右下）と読みます。しかし、精神スフィアとの関連付けでは、それらは「U」の字を描くように読まれます。

- 最初の時間次元は、最初の精神スフィアである前意識と関連付けられています。
- 2番目の精神スフィアである潜在意識は、宇宙のシンクロである第3時間次元に位置し、右前頭葉に当たります。
- 3番目の精神スフィアである意識領域は、宇宙の立方体と関連付けられている第4時間次元にあります。
- 4番目の精神スフィアである継続意識は、宇宙のアセンションに関連する第2時間次元に位置します。

これらが時間と空間の4つの次元で機能する4つの精神スフィアの4つの機能です。繰り返しますが、時間の動きは左から右へ、意識の動きは左上から始まり右上で終わる「U」の字型になります。

時間と意識の動きがあり、それらは441タイム・マトリックスに対応付けられます。13の月の時間はすべてこの4つの次元に記録されます。例えば、1行目の始め、つまり座標H1V1には1という数字があることが分かります。この最初の行には7マスがあり、数字12で終わることが分かります。言い換えると、それがヘプタッド1です。第2時間次元の1行目、数字37から48がヘプタッド2です。第3時間次元はヘプタッド3を調整し、第4時間次元はヘプタッド4を調整します。ですから最初の磁気の月には、1行目と15行目に対応付けられます。

昨日のテレパシー周波数インデックスからどのようにしてこの数字にたどり着くでしょうか？重要なのは、13の月のシンクロノメターの日付は、タイム・マトリックスに位置づけることができるということです。磁気の月は1行目と15行目の横行に記録されます。そして、最初の時間次元が最初のヘプタッドを調整し、2番目が2番目を、3番目が3番目を、そして4番目が4番目を調整していることを思い出しましょう。従って、120という数字は、磁気の月の28日に相当します。

2番目の月の月は、第1象限の2行目の4から15の行から始まります。次に第2象限の40から51まで。それから16行目の76から87、そして112から123へと進みます。昨日、78ではなく75と考えるという間違いを犯しました。だから注意しなければなりません。間違いを犯したことがわかったら、それを修正しなければなりません。なぜなら、間違いを正さなければ、テレパシーの伝達に直面することができないからです。これは非常に重要な点です。



1	2	3	7	10	11	12	217	218	219	85	226	227	228	37	38	39	20	46	47	48
4	5	6	8	13	14	15	220	221	222	86	229	230	231	40	41	42	21	49	50	51
7	8	9	9	16	17	18	225	224	225	87	252	233	234	43	44	45	22	52	53	54
1	2	3	13	6	5	4	79	80	81	93	84	83	82	14	15	16	26	39	18	17
19	20	21	12	26	29	30	235	236	237	90	244	245	246	55	56	57	25	64	65	66
22	23	24	11	31	32	33	238	239	240	89	247	248	249	58	59	60	24	67	68	69
25	26	27	10	34	35	36	241	242	243	88	250	251	252	61	62	63	23	70	71	72
145	146	147	39	154	155	156	289	290	291	111	298	299	300	181	182	183	72	190	191	192
148	149	150	40	157	158	159	292	293	294	112	301	302	303	184	185	186	73	193	194	195
151	152	153	61	160	161	162	295	296	297	113	304	305	306	187	188	189	74	196	197	198
33	34	35	65	38	37	36	105	106	107	117	110	109	108	66	67	68	78	71	70	69
163	164	165	64	172	173	174	307	308	309	116	316	317	318	199	200	201	77	208	209	210
166	167	168	63	175	176	177	310	311	312	115	319	320	321	202	203	204	76	211	212	213
169	170	171	62	178	179	180	313	314	315	114	322	323	324	205	206	207	75	214	215	216
73	74	75	33	82	83	84	255	254	253	98	262	263	264	109	110	111	46	118	119	120
76	77	78	34	85	86	87	256	257	258	99	265	266	267	112	113	114	47	121	122	123
79	80	81	35	88	89	90	259	260	261	100	268	269	270	115	116	117	48	124	125	126
27	28	29	39	32	31	30	92	93	94	104	97	96	95	40	41	42	52	45	44	43
91	92	93	38	100	101	102	271	272	273	103	280	281	282	127	128	129	51	136	137	138
94	95	96	37	103	104	105	274	275	276	102	283	284	285	130	131	132	50	139	140	141
97	98	99	36	106	107	108	277	278	279	101	286	287	288	133	134	135	49	142	143	144

さて、今日は34（月の月の第3ヘプタッドの4日目）です。

まずこれをベース・マトリックスで定義しましょう。441ベース・マトリックスのこの座標に何の数値があるかを見てみましょう。257(H16, V4)があることが分かります。今日（訳注：10・月）のガイドは何ですか？赤い惑星の地球、キン257です。私たちは共時性秩序に完全に浸って走っているということです。ベース・マトリックスの対応はいいですか？これは私たちが自分自身を見つけ、その位置を特定するのに役立ちます。この番号は集計しません。座標を特定するだけです。

41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
42	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	20
43	118	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	98	19
44	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	18
45	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	17
46	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	16
47	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	15
48	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	14
49	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	13
50	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	12
51	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	11
52	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	10
53	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	9
54	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	8
55	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	7
56	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	6
57	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	5
58	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	4
59	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	3
60	135	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	2
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	1

他のマトリックスの同じ座標（訳注：H16, V4）に何があるでしょうか？スペース・マトリックスのその座標には184があります。そしてシンクロニック・マトリックスでは142です。

278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	421	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313
277	16	50	9	55	11	53	14	52	288	422	303	80	114	73	119	75	117	78	116	314
276	1	63	8	58	6	60	3	61	289	423	302	65	127	72	122	70	124	67	125	315
275	64	2	57	7	59	5	62	4	290	424	301	528	66	121	71	123	69	126	68	316
274	49	15	56	10	54	12	51	13	291	425	300	113	79	120	74	118	76	115	77	317
273	48	18	41	23	43	21	46	20	292	426	299	112	82	105	87	107	85	110	84	318
272	53	31	40	26	38	28	35	29	293	427	298	97	95	104	90	102	92	99	91	319
271	32	34	25	39	27	37	30	36	294	428	297	96	98	89	103	91	101	94	100	320
270	17	47	24	42	22	44	19	45	295	429	296	81	111	88	106	86	108	83	109	321
269	268	267	266	265	264	263	262	261	257	430	258	330	329	328	327	326	325	324	323	322
401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	441	420	419	418	417	416	415	414	413	412	411
339	338	337	336	335	334	333	332	331	259	440	260	400	399	398	397	396	395	394	393	392
340	144	178	137	183	139	181	142	180	365	439	366	208	242	201	247	203	245	206	244	391
341	129	191	136	186	134	188	131	189	364	438	367	193	255	206	250	198	252	195	253	390
342	192	138	185	135	187	133	190	132	363	437	368	256	194	249	199	251	197	254	196	389
343	177	143	184	138	182	140	179	141	362	436	369	241	207	248	202	246	204	243	205	388
344	176	146	169	151	171	149	174	148	361	435	370	240	210	233	215	235	213	238	212	387
345	161	159	168	154	166	156	163	157	360	434	371	225	223	232	218	230	228	227	221	386
346	160	162	153	167	155	165	158	164	359	433	372	224	226	217	251	219	229	222	228	385
347	145	175	152	170	150	172	147	173	358	432	373	209	239	216	254	214	236	211	237	384
148	349	350	351	352	353	354	355	356	357	431	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383

1	43	85	127	1	21	41	61	81	101	121	141	161	181	201	221	241	261	281	301	321
2	44	86	128	2	22	42	62	82	102	122	142	162	182	202	222	242	262	282	302	322
3	45	87	129	3	23	43	63	83	103	123	143	163	183	203	223	243	263	283	303	323
4	46	88	130	4	24	44	64	84	104	124	144	164	184	204	224	244	264	284	304	324
5	47	89	131	5	25	45	65	85	105	125	145	165	185	205	225	245	265	285	305	325
6	48	90	132	6	26	46	66	86	106	126	146	166	186	206	226	246	266	286	306	326
7	49	91	133	7	27	47	67	87	107	127	147	167	187	207	227	247	267	287	307	327
8	50	92	134	8	28	48	68	88	108	128	148	168	188	208	228	248	268	288	308	328
9	51	93	135	9	29	49	69	89	109	129	149	169	189	209	229	249	269	289	309	329
10	52	94	136	10	30	50	70	90	110	130	150	170	190	210	230	250	270	290	310	330
11	53	95	137	11	31	51	71	91	111	131	151	171	191	211	231	251	271	291	311	331
12	54	96	138	12	32	52	72	92	112	132	152	172	192	212	232	252	272	292	312	332
13	55	97	139	13	33	53	73	93	113	133	153	173	193	213	233	253	273	293	313	333
14	56	98	140	14	34	54	74	94	114	134	154	174	194	214	234	254	274	294	314	334
15	57	99	141	15	35	55	75	95	115	135	155	175	195	215	235	255	275	295	315	335
16	58	100	142	16	36	56	76	96	116	136	156	176	196	216	236	256	276	296	316	336
17	59	101	143	17	37	57	77	97	117	137	157	177	197	217	237	257	277	297	317	337
18	60	102	144	18	38	58	78	98	118	138	158	178	198	218	238	258	278	298	318	338
19	61	103	145	19	39	59	79	99	119	139	159	179	199	219	239	259	279	299	319	339
20	62	104	146	20	40	60	80	100	120	140	160	180	200	220	240	260	280	300	320	340
21	63	105	147	21	41	61	81	101	121	141	161	181	201	221	241	261	281	301	321	341

3つの値を集計しましょう（ベース・マトリックスの数値は集計されないことに注意してください）： $34+184+142=360$ 。良い数値です。これは、その日の（訳注：タイム・マトリックスの対応座標から導いたタイム TFI）周波数が 360 であることを意味します。これは、（訳注：360 度の）ホイールを創造していることを意味します。

今日、月の月の18日の周波数（訳注：タイムマトリックス TFI）は360です。今日は18日目で、360は18掛ける20であることが分かります。これは、その日の周波数3つのうちの1つです。残り2つも見てください。その日のキンから求める周波数です。その日のキンについては、サイバンクのコードとツォルキンのコードがあります。サイバンクのコードは、4つの象限からなるスペース・マトリックスにあります。

そして、シンクロニック・マトリックスにその日のキン（今日は49）を位置づけます。

確認していきます。今日は2.18:2番目の月の18日です。従って、ベース・マトリックスでこの数値を探します。（訳注：13の月/28日のカレンダーで、2.18の対応座標をH16,V4と確認する。）対応座標を見つけたら、タイム、スペース、シンクロニック・マトリックスの中で、その座標をどの数値が占めているか調べます。そしてそれらの数値を集計したものがその日の（訳注：タイムマトリックス）テレパシー周波数インデックスになります。

### 13 MOON/28-DAY CALENDAR

LOCATED IN THE FOUR OUTER TIME DIMENSIONS OF THE TIME MATRIX

MOONS 1-7 BEGIN AT V1,H1 AND MOVE LEFT-TO-RIGHT TOP-TO-BOTTOM  
MOONS 8-13 BEGIN AT V21,H20 AND MOVE RIGHT-TO-LEFT BOTTOM-TO-TOP

	V1	V2	V3	V4	V5	V6	V7	V8	V9	V10	V11	V12	V13	V14	V15	V16	V17	V18	V19	V20	V21
H1	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7								1.8	1.9	1.10	1.11	1.12	1.13	1.14
H2	11.28	13.27	13.26	13.25	13.24	13.23	13.22								2.8	2.9	2.10	2.11	2.12	2.13	2.14
H3	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7								12.21	12.20	12.19	12.18	12.17	12.16	12.15
H4	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7								3.8	3.9	3.10	3.11	3.12	3.13	3.14
H5	10.28	10.27	10.26	10.25	10.24	10.23	10.22								11.21	11.20	11.19	11.18	11.17	11.16	11.15
H6	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6	4.7								4.8	4.9	4.10	4.11	4.12	4.13	4.14
H7	9.27	9.27	9.26	9.25	9.24	9.23	9.22								10.21	10.20	10.19	10.18	10.17	10.16	10.15
H8	5.1	5.2	5.3	5.4	5.5	5.6	5.7								5.8	5.9	5.10	5.11	5.12	5.13	5.14
H9	9.28	9.27	9.26	9.25	9.24	9.23	9.22								9.21	9.20	9.19	9.18	9.17	9.16	9.15
H10	6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7								6.8	6.9	6.10	6.11	6.12	6.13	6.14
H11	8.28	8.27	8.26	8.25	8.24	8.23	8.22								8.21	8.20	8.19	8.18	8.17	8.16	8.15
H12	7.1	7.2	7.3	7.4	7.5	7.6	7.7								7.8	7.9	7.10	7.11	7.12	7.13	7.14
H13																					
H14																					
H15	1.15	1.16	1.17	1.18	1.19	1.20	1.21								1.22	1.23	1.24	1.25	1.26	1.27	1.28
H16	13.14	13.13	13.12	13.11	13.10	13.9	13.8								13.7	13.6	13.5	13.4	13.3	13.2	13.1
H17	2.15	2.16	2.17	2.18	2.19	2.20	2.21								2.22	2.23	2.24	2.25	2.26	2.27	2.28
H18	12.14	12.13	12.12	12.11	12.10	12.9	12.8								12.7	12.6	12.5	12.4	12.3	12.2	12.1
H19	3.15	3.16	3.17	3.18	3.19	3.20	3.21								3.22	3.23	3.24	3.25	3.26	3.27	3.28
H20	11.14	11.13	11.12	11.11	11.10	11.9	11.8								11.7	11.6	11.5	11.4	11.3	11.2	11.1
H21	4.15	4.16	4.17	4.18	4.19	4.20	4.21								4.22	4.23	4.24	4.25	4.26	4.27	4.28
H22	10.14	10.13	10.12	10.11	10.10	10.9	10.8								10.7	10.6	10.5	10.4	10.3	10.2	10.1
H23	5.15	5.16	5.17	5.18	5.19	5.20	5.21								5.22	5.23	5.24	5.25	5.26	5.27	5.28
H24	9.14	9.13	9.12	9.11	9.10	9.9	9.8								9.7	9.6	9.5	9.4	9.3	9.2	9.1
H25	6.15	6.16	6.17	6.18	6.19	6.20	6.21								6.22	6.23	6.24	6.25	6.26	6.27	6.28
H26	8.14	8.13	8.12	8.11	8.10	8.9	8.8								8.7	8.6	8.5	8.4	8.3	8.2	8.1
H27	7.15	7.16	7.17	7.18	7.19	7.20	7.21								7.22	7.23	7.24	7.25	7.26	7.27	7.28

MOONS 1-6 MIRROR MOONS 8-13. MOON 7 HAS NO MIRROR.  
When finding your Telepathic Frequency Index for the Time Matrix first check any 13 Moon calendar to find your 13 Moon birthdate (Example: July 26 = Magnetic Moon 1 = 1.1)

Then refer to the chart above to find the location of your 13 Moon birthdate in the 441 Matrix. Write down the horizontal and vertical vector points. (Example: Resonant Moon 15 = 7.15 = V1,H21)

EXAMPLES:  
V1,H1 

1.1
13.28

 = Magnetic Moon 1 (July 26)  
          = Cosmic Moon 28 (July 24)  
V1,H21 

7.15
------

 = Resonant Moon 15 (Jan 24)  
V21,H20 

6.28
8.1

 = Rhythmic Moon 28 (Jan 9)  
          = Galactic Moon 1 (Feb 7)

その日のキンについては、スペース・マトリックス(サイバンクがコード化されている場所)で(今日のキン)49の座標を調べます。次に、ベース・マトリックスでこの座標を特定し、自分自身(訳注:BMUのことと思われる)を見つけてから、シンクロニック・マトリックスとタイム・マトリックスのその座標にあるされる数値を探します。次に、(スペース・マトリックスに位置づけた)49とタイム・マトリックスとシンクロ

ニック・マトリックスから出した数値を集計し、それがサイバンク（訳注：スペース・マトリックス）テレパシー周波数インデックスになります。

次に、49 がシンクロニック・マトリックス（ツオルキン・マトリックス）のどこにあるかを同じように探します。すると、49 は中央ゾーン（訳注：座標は H9, V7）にあります。次に、ベース・マトリックスに移り、その座標にある数値を書き留めます。次に、タイムとスペースのマトリックスにアクセスすると、同じ座標の数値が得られます。

このように日々変化する配列をチェックすることになります。すると毎日3つのテレパシー周波数インデックスが与えられます。1つは日付のタイム、残り2つはキン（1つはツオルキン、もう1つはサイバンク）です。

例えば、今日のタイム TFI は 360 です。サイバンク TFI は 116。シンクロニックもしくはツオルキン TFI は 252。これは素晴らしい数字です。116 は 29 の 4 倍です。252 はさらに素晴らしく、12 の 21 倍です。そして、すべて合計すると 728 になります。この数字は今日お話ししていることのすべてです。728 は 26 掛ける 28 です。26 は  $13 \times 2$ 、28 は  $7 \times 4$  です。これにより、ヘプタッド 7 の 4 日目（今日）に発生する 4:7::7:13 の周波数が合成されます。

もう1つの興味深いことは、値 441 に対してどのような数値になるかを調べることです。これを行うには、728 から 441 を減算する必要があります。これにより、結果は 287 になります。よく見ると、構成する数字が一致していることが分かります。7-2-8 と 2-8-7。これは非常に興味深い種類の対称性を表しています。これら2つの特定の順列には、これら3つの数字に固有の調和が見られます。

次に、ベース・マトリックスでこの数値(287)を見つけます。この数値が5行目の横行と15列目の縦列にあることが分かります。つまり、左後葉脳に対応し、宇宙のアセンションであり、ベータ-アルファ・ハイパープラズマによっても調整されている、第2時間次元に位置しています。

今日のヘプタッド・ゲートは、「ハイヤーマインドコントロール」であるベータ-アルファ・ハイパープラズマによって調整されており、そこで私たちは高次の四次元ヌースフィア・マインドの流れの中に位置づけられます。同様に、287 は 41 の 7 倍です。728 は 7 の 104 倍です（これらの数値間の対応を参照のこと）。41 は、21 の二乗（全体性の統合）と 20 の二乗（全体性）の差です。この数字(41)が神聖なインターバルとして定義されているのはそのためです。

スペース・マトリックスは4つの等しいユニットもしくは象限に分割されており、それぞれに100マスあることが分かります。つまり、4掛ける10の二乗が20の二乗に等しいのです。このことは、横 H11 行と縦 V11 列（中央の行列）に41マスあることを意味します。

これらすべての数値を配列に読み取り始めることができるいくつかの方法を示します。

$287 = 7 \times 104$  であることが分かりました。

$104 = 13 \times 8$  です。

287は7の41倍にも等しく、これは神聖なインターバルです。

これらの数字や周波数について瞑想すると、ある種の統合を感じることができます。例えば、728という数字から始まり、287という別の数字に到達しました。これは、4種の年の7番目のヘプタッドのこの4日目にテレパシー周波数情報の波が受信されていることを意味します。

高等知性からの情報を理解する必要があるため、441を通じて機能する7の力の最高の調整を働かせます。7の意味、7の中心が4など、これらの数字が働く方法に疑問や不明な領域はありません。そしてこれが、私たちが正しい道を進んでいることを知る方法です。つまり、毎日、異なる周波数があり、その中には異なるメッセージや情報の単位が含まれているのです。

共時性秩序に関して興味深いことがいくつかあります。今日はキン49です。

49は7の二乗です。

$49 \times 9 = 441$  (7の二乗  $\times$  9 = 441)

時間次元の最初の4つは、私たちが経験する3次元と4次元の時間を調整します。第5時間次元の超意識は、第1と第2の精神スフィアを調整し、私たちが超精神的な超常現象と呼ぶものを担当します。超意識は前意識と潜在意識にメッセージを送ります。第6時間次元は右中央象限に位置し、第2と第4時間次元、あるいは第3と第4精神スフィアを調整します。これはサブリミナル意識であり、銀河系の非常に遠い場所、宇宙の違ったセクション、または時間のより高い次元から来るテレパシー情報の流れに当たります。これらのメッセージは、覚醒状態および無意識の中でサブリミナルに受信されます。メッセージはいつでも届く可能性があるため注意が必要です。車を運転していて、突然「テキストメッセージが届いているので、停止しなければなりません！」となるかもしれません。これらのことはこのように起こるのです。

第7時間次元と第8時間次元は垂直時間(中央ゾーン)です。第5と第6時間次元が並行宇宙または交互宇宙とみなされるのと同様に、第7時間次元と第8時間次元は天上の階層に対応する垂直時間を表します。第7時間次元では、特に中央チャンネルを通じて送信される情報を伴う指令や命令を扱います。そして、第8時間次元では、中央チャンネルを介してのアセンション情報または通信を扱います。

そして、第9時間次元は、中心にあり、時間次元を調整する第5の力の指令です。同様に、それはホロマインド・パーシーバーとして定義される第7精神スフィアの中核であり、完全に活性化されることにより時間のすべての次元を調整します。9つの時

間次元について簡単に説明してみました。(タイム・マトリックスの)中心にあるマスは117で、それが時間の10次元と11次元に最も直接的につながる中心チャンネルです。立方体システムは11次元の機能なのです。

さて、私たちは9つの次元について話しました。その9掛ける49 = 441です。今日はグレゴリオ暦で9.9.9 (2009年9月9日)です。来年は10月10日に10.10.10になります。それから11月の11.11.11、その次は12.12.12です。今日、ロンドンでこのプロセスを始める特別なイベントが開催されます。このイベントは大英博物館で行われ、ブダペストの聖職者によって主催されます。彼らは、2012年世界変革運動と呼ばれるものから始まった地球非常事態宣言を発令しています。多くの特別な人々がこの運動に参加しており、その中には1年前には2012年のことなど考えもしなかった人も少なくありません。アービン・ラズロ博士は、アカシック分野に関するものを含む多くの研究を行っており、この運動の指導者となっています。この運動に関わる人は多く、また世界中に大きな影響力を及ぼしており、一種の統合フィールド運動を生み出し、12.12.12の意識統合を達成する能力を持っています。

従って、10.10.10、11.11.11、および12.12.12には、今回と同様のイベントが、おそらくより大きなイベントが開催されるでしょう。

今日は9-9-9、このプロセス全体が始まります。そして、999は27の37倍であることが分かります。また、144 + 414 + 441が999であることも分かります。また、117 + 171 + 711が999であることも分かります。

そうですね、意識を一つにすることは可能です。ありがとう。

4日目終わり